



インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (バリー・ラシン)

国際ロータリー第 2530 地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝
目標「例会を楽しもう」

会員/75名 出席/54名 出席率/72%

メイクアップ/21名 修正/75名 修正後率/100%

会長挨拶 吉田 和義 会長



福島南 RC 第 48 代会長を拝命しました吉田和義です、1 年間宜しくお願ひいたします。本日は福島 21RC より松本和彦会長・渡辺浩子幹事をはじめ大勢のお客様をお迎えしての例会となりました。そして私が尊敬するロータリアン 菅野和宏 名誉会員にお越しいただきました。心より感謝申し上げます。
横山りつ子直前会長・鈴木光一前幹事 1 年間本当にご苦労様でした。伝統あるバトンをとさないよう一生懸命つないでまいりますので、今後ともご指導よろしくお願ひいたします。
本日は笠雅樹会員増強委員長にご尽力いただき、このあと新会員の入会式を執り行う予定となっております。第1回例会にふさわしいプログラム内容になりました。笠会員増強委員長ありがとうございます。

福島 21RC 会長挨拶 松本 和彦 会長



福島 21RC 本年度会長を務めます、松本和彦と申します。本年度第一回目の例会、誠にありがとうございます。
吉田会長・一條幹事一年間苦労はあろうかと思いますが、共に頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。
本日は親クラブであります福島南 RC の第一回例会に、当クラブより 16 名で出席を致しました。貴クラブとは今年度もポール・ハリス追悼合同例会など今後とも、いろいろな合同事業が展開できればと思っております。
当クラブでは、今年度も多様な方々を講師に迎え、公開講座を実施する予定です。ぜひ、前年度同様、皆様にご参加頂いて拝聴頂ければと思っております。
本年度も前年度同様、宜しくお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございます。

新入会員入会式 会員 増強委員会 笠 雅樹 委員長



カネコ カズ子
氏名：菅野 和江さん
事業所：一般社団法人 ビーサポート
職業分類：障害者就労支援施設運営
かたがり：菅原 節子 会員



サイトウ ヒロキ
氏名：齋藤 弘之さん
事業所：有限会社 わくや
職業分類：OA・事務機器販売
かたがり：佐久間 功 会員



乾杯 菅野 和宏 名誉会員 ゴルフ部会へ会長トロフィー贈呈 地区役員任命状授与



ゴルフ部会
菅野和宏 部会長



2530 地区
青少年奉仕委員会
委員長
廣澤俊樹 会員

ロータリーの友読みどころ クラブ広報・雑誌委員会 菅原 節子 委員長



ロータリーの友読みどころ、今年度は一つの記事の内容をピックアップし感想も含めてご紹介させていただきます。7月号は、RI 会長・理事・各地区のガバナー紹介など、ページ数も多く「特大号」となっています。横組み7ページから21ページの「インスピレーションになろう」まで、バハマのイースト ナッソウ RC に所属しております新 RI 会長バリー・ラシンさんの仕事のことやロータリーへの思いを紹介させていただきます。2010年、ハイチをマグニチュード7の激震が襲った時「ドクターズホスピタル」の院長だったバリー・ラシンさんは、ハイチの医師と連絡を取り合い物資の輸送に奔走し、救援活動の指揮にあたり震災復興にかかわりました。父の影響で、自分の進む道は医療だと思っていましたが、大学の医学部を2年で退学し、コミュニティカレッジで会計学を専攻して卒業し、さらにフロリダ大学で保健・病院経営の MBA 経営

学修士を取得しました。
ラシン会長は、ロータリーを通じて知り合った友人たちが、何がなんでもやり通すという決心を強いものにしてくれました。広大な海や船を愛し、犬の大好きでガーデニング愛好家であるラシン会長は自然を愛する人間味あふれる方ではないかと感じました。RI 会長の横顔を紹介させていただきました。又、22ページから日本の34地区のガバナーが紹介されております。

前年度表彰 横山 りつ子 直前会長より贈呈 進行 鈴木 光一 前幹事



出席委員会
100% 40名 代表 植木 洋司 会員



スマイリングボックス委員会
SB 最多者 12名 代表 鈴木 洋子 会員



ロータリー-財団委員会
財団B 最多者 11名 代表 大橋 廣治 会員



米山記念奨学委員会
米山奨学会最多者 11名 代表 三浦 善治 会員

会長所信表明 吉田 和義 会長



ロータリーに出会って 20 年、当時高価な育毛剤を使い延命処置をしておりました黒髪はすっかりなくなり、今では地肌丸見えの頭になってしまいました。私が入会した当時の第 28 代会長は富田健三郎会員、富田会長の挨拶は当日の花言葉で始まり、ロマンチストの富田会長は、しばしば自分の言葉に酔いしれて挨拶の時間が長かったことを記憶しています。あれから 20 年、国際ロータリーはポリオ撲滅活動の最終年度を迎えようとしています。ここで少くも私が体験してきた福島南 RC の歴史を遡ってみたいと思います。

1998 年(富田健三郎会長年度)現在 20 年継続中のリトルリーグ大声杯がスタートしました。
2001 年(浅倉俊一会長年度)スポンサークラブとして福島 21RC 誕生、斎藤先生には大変ご尽力いただき、本日お祝いに駆けつけていただいた宗形守敏先輩が初代会長・佐藤信博さんが幹事に就任されました。
2004 年(菅野和宏会長年度)成蹊高校 IAC 誕生、富田健三郎会員には設立準備委員会でご苦労いただきました。
2010-11 年度 大橋ガバナー誕生、準備期間が短く大変な苦労をされました。
2011 年 3 月 11 日東日本大震災、創立 40 周年記念式典・祝賀会取りやめ黒羽好夫会長は記念事業として 3 年継続の奉仕活動 3 件を立ち上げました(1. 成蹊高等学校奨学金 2. 杉妻小学校ロータリー文庫 3. ラオス少数民族教育基金の創設)。
2011-12 年度(高橋和之会長年度)東日本大震災がとりもつ縁で東京麹町 RC と姉妹クラブ締結・災害等支援特別基金創設。
2015 年(高橋勇雄会長年度)ラオス少数民族教育支援基金の再設立・福島県リトルリーグ協会へ公式球 100 ダース贈呈。
2016 年(菅原節子会長年度)創立 45 周年記念事業としてコムコム館へ車両寄贈。
2017 年(佐久間功会長年度)日野皓正復興ライブの開催、このように先輩諸氏の活動により団結力と活力溢れるクラブに成長してまいりました。諸先輩方に感謝申し上げます。

さて本題に戻ります。2018-19 年度国際ロータリーのテーマは「インスピレーションになろう」です。日本語訳は、ひらめきや思いつきからヒントを見つける・答えを出すとあります。パリー・ラシン会長はこう述べています。

奉仕を通じて最も大きな影響をもたらす人とは、必ずしも多くのリソース、豊かな経験、または幅広い人脈をもつ人ではありません。大きな影響を生むのは、インスピレーションを得た人たちです。何かをした経験、見た経験、または誰かに会った経験など、その経験で心に火がともされ、奉仕のインスピレーションを得たのです。今私は確信しています。あの過酷な東日本大震災を経験し、大橋ガバナーと福島南RCの仲間は奉仕の「インスピレーション」を得ました。

素晴らしいことではありませんか。意欲を持つ我がクラブから 2530 地区、地域社会へ奉仕の輪を広げていきましょう。

国際ロータリーの目標・平井義郎ガバナーの「地区活動方針と目標」を踏まえ、今年度クラブのテーマは「例会を楽しもう」としました。会場監督・クラブ広報委員会・職業奉仕委員会と連携して卓話やテーブルトークを楽しめる例会を実現していきたいと考えています。例会を「インスピレーション」し、ロータリーの課題に取り組んでいく所存です。そのうえでクラブ重点目標を 3 項目掲げました。

1. 会員増強 純増 2 名（地区目標：女性会員と 40 歳未満の会員）

創立 50 周年を 2 年後に控え地区内 4 番目の会員数を誇っていましたが、いわき小名浜 RC と並走する位置になっており何としても新会員獲得を最重点課題として掲げました。

本日 2 名の方の入会が実現しましたが、40 歳未満の会員獲得に向け会員増強を進めてまいります、ご協力よろしくお願いいたします。

2. ポリオ撲滅最終年度への取り組み強化

地区目標一人当り 30 ドル、クラブは 20 ドル上乗せして 50 ドルを目標とします。

クラブ予算で 30 ドル計上しました、会員の皆様には一人当たり 20 ドル以上の募金に協力願います。

3. 少年奉仕活動は今年度のロータリー重点項目です

RAC の共同提唱。福島中央 RC と共同提唱して福島中央 RAC を支援します。

中央 RAC には当クラブ会員の社員が在籍しています。

青少年奉仕委員会の中に準備委員会を立ち上げ進めてまいります。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以上 3 項目の重点目標を達成することが出来ますよう、皆様のご協力よろしくお願いいたします。

幹事挨拶 一條 浩孝 幹事



2017 - 2018 年度、吉田会長のもと幹事を仰せつかりました一條でございます。まず、このような機会を与えていただきましたことに感謝申し上げます。

伝統があり会員数も多い福島南 RC の幹事ということで身の引き締まる思いですが、一年間職務を全うする覚悟でございますので、何卒ご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

吉田会長からは早くから「会長としての思い」についてご説明をいただいております。それら会長の思いを実現できるよう、今年度の目標や方針に落とし込み、会長を支えるべく行動して参りたいと考えております。

例会ではスムーズな進行を心掛けて参ります。スムーズで楽しい例会にすることにより、出席してよかったと言ってもらえるような例会運営が出来るよう努め参ります。これは

担当委員会の方々と打ち合わせを綿密にさせていただきなど、皆様のご協力がなければ実現できることではございません。そのためにも改めて、皆様からのご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

集合写真撮影



— 理事会情報 —

- (1) 2018-2019 年度・年間プログラム承認について
例会は年間 40 回 (内移動例会 2 回含む)
- (2) 2018-2019 年度予算案承認について
事務局費について再度検討し第 2 回理事会にて再審議することとした。
- (3) 7 月度プログラム承認について→原案通りに承認
- (4) 2020-2021 年度、幹事候補者選出について
松崎弘昭会長ノ ミニージェグネットより提案された菊地和宏会員を次々年度幹事候補者とすることが全会一致で承認された。
- (5) 新会員の承認について→全会一致で承認
- (6) 退会届の受理について→全会一致で承認
- (7) 名誉会員の継続について→全会一致で承認
- (8) 成蹊高校奨学金の継続について
今まで一方的な奉仕で、奨学金を受けた生徒からも学校側からも卒業してからの進路等の報告も一切無かった。今後は見える形にしていくことで継続することで全会一致で継続承認。
- (9) 福島中央 RAC 共同提唱について
インターアクトからローターアクトそしてロータリークラブ会員へと会員増強にも繋げる意味も含めて進めていく。

— 地区情報・第一分区・関連情報 —

・ 7 月 14 日 (土) 事務局員研修 ・ 7 月 18 日 (水) ガバナー補佐クラブ訪問 ・ 7 月 29 日 (日) ロータリー財団セミナー

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字過吹 6-2 号 1F2 号室 TEL:024-546-3793 FAX:024-545-7878

HP: <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary> MAIL: f-southrotary2530@inaka.ne.jp

例会場：サンパレス福島 〒960-8101 福島県福島市上町 4-30 TEL:024-523-3811(代) FAX:024-523-0375